

大学院特別講義のご案内

日時： 2023年11月1日（水） 18:00 ～20:00

場所： 鹿田会館・講堂（旧生化学棟） 2階

講演者： 黒崎 知博 先生

大阪大学免疫学フロンティア研究センター
分化制御研究室 教授

Prof. Tomohiro Kurosaki

Laboratory of Lymphocyte Differentiation,
WPI Immunology Frontier Research Center,
Osaka University

講演内容： 『胚中心B細胞運命決定機構』

Fate Decision of germinal center B cells

講演要旨

最近の COVID-19 感染 は私たちに改めて B リンパ球・抗体を介した獲得免疫反応の重要性をまざまざと示してきている。又、これまで、わかったつもりになっていた私たちの知識が依然として不完全であることをも示してきた。例えば、従来メモリー B 細胞は高親和性抗体を保持していると考えられていたが、本当にそれは正しいのだろうか？ 等である。COVID-19 感染をはじめウイルス感染に有効な抗体はいずれも胚中心反応を介して作られるため、私たちは胚中心反応でどのような運命決定機構が働きメモリー B 細胞が産生されるかを検討してきた。その結果、高親和性ではなく、むしろ低親和性抗体保持細胞がメモリー B 細胞として分化すること、又、この低親和性抗体保持メモリー B 細胞は2度目に変異ウイルスの感染を受けたときに非常に有効であることを示すことができた。

これらの結果は変異ウイルスの存在に苦しんでいる現行ワクチン開発に大きく寄与すると考えられる。

この特別講義は博士課程授業科目の「研究方法論の授業に出席したとみなされる講演会」としてカウントすることが可能です。職員・大学院生・学生、興味のある方はどなたでもご参加下さい。

連絡先： 大学院医歯薬学総合研究科 免疫学分野
(ext. 7192)